

生徒のみなさんへ

感染リスクを下げる環境の確保について、次の点に注意しましょう。

(1) 毎朝の健康観察の実施について

- ①登校前に必ず検温し、発熱（37.5度以上）があった場合や、咳等の風邪の症状がある場合には、登校を控え、自宅で様子をみましょう。
- ②登校時には、家庭での検温結果を確認します。検温を忘れた場合は、必ず先生へ申し出てください。発熱（37.5度以上）があった場合や、登校後に発熱や咳等の風邪の症状が出た場合には、保健室で待機し、保護者の方と連絡を取った上で帰宅することになります。
※上記①②の場合は、出席停止となります。
- ③生徒は、毎朝検温した結果や風邪等の症状の有無について、健康観察記録表に記入しましょう。

(2) マスクの着用について

咳エチケットを徹底し、できるだけマスクを着用し、生徒間での飛沫による感染リスクを最小限に抑えましょう。

(3) 手洗いの実施について

食事前、休憩時間、トイレの後等には、石けん・流水で手洗いを励行しましょう。手洗い後は、水道栓に水をかけておきましょう。

正しい手の洗い方

手洗いの前に

- ・爪は短く切っておきましょう
- ・時計や指輪は外しておきましょう



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



手の甲をのばすようにこすります。



指先・爪の間を念入りにこすります。



指の間を洗います。



親指と手のひらをねじり洗いします。



手首も忘れずに洗います。

石けんできれいになったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

(4) 消毒の実施について

清掃時、特に多くの生徒が手を触れる箇所（ドアノブ・トイレのドア・流しレバー等）を清掃当番の生徒がアルコール消毒します。

(5) 教室等の換気について

空気の流れをつくるように、対角線上に4か所の窓を開けて、教室内の換気を行いましょう（必要に応じて、防寒着の着用を認めます）。

(6) 飲食について

手洗いを徹底し、向かい合わせを避け、会話を控えるなど、飛沫を飛ばさないようにしましょう。食堂やテラス、中庭等においても同様です。

(7) 部活動等の再開について

部活動については、安全への配慮を十分行った上で、4月7日（火）から再開の予定です。なお、土日等の授業のない日における部活動等（外部模試や土曜開放講座など）についても、自宅で検温した上での参加とするなど、授業日同様とします。

3つの「密」を避けましょう

①換気の悪い
密閉空間



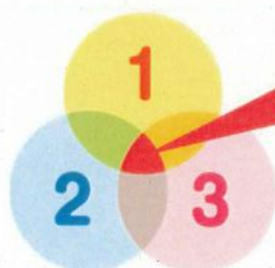
②多数が集まる
密集場所



③間近で会話や
発声をする
密接場面



新型コロナウイルスへの対策として、クラスター(集団)の発生を防止することが重要です。
イベントや集会で3つの「密」が重ならないよう工夫しましょう。



3つの条件がそろう場所が
クラスター(集団)発生の
リスクが高い!